

# 職務経歴書

2016 年 12 月 4 日

今村 豊

## 1 主要スキル

ネットワークの制御・監視システム開発に 3 案件、合計 5 年間従事。直近 3 年間の案件では MPLS 網を構成する 200 ノードの監視と NETCONF による制御を行うシステムを構築。仕様策定・設計・実装・試験・導入まで担当する。現在のスキルセットの多くはこの案件での経験に基づく。

スキルについてのポイントは下記の通り。

1. MPLS ネットワークの制御・監視ノウハウ
2. 自動化技術を活用した開発環境の改善
3. 関数型プログラミングの積極的導入

プログラミング言語 Haskell, Java, Python, JavaScript, Clojure

OS CentOS, Ubuntu, Debian, Junos, Cisco IOS, Arista EOS

ミドルウェア Docker, PostgreSQL, MySQL, Elasticsearch

ネットワーク技術 NETCONF, OSPF, BGP, MPLS, OpenFlow, NetFlow

## 2 勤務履歴

- 2008 年 4 月 ソフトウェア興業株式会社 入社
- 2010 年 12 月 ソフトウェア興業株式会社 退社
- 2011 年 1 月 株式会社ユニスティ 入社

## 3 実務経験経歴

### 3.1 1 社目

ソフトウェア興業株式会社 (2008 年 4 月 ~ 2010 年 12 月)

#### 3.1.1 MPLS 伝送網運用システム開発

プロダクト MPLS を用いた光伝送システムを制御する Web システム。専用の伝送装置へと命令を発行し回線制御を行う。

業種 通信

期間 2009 年 6 月 ~ 2010 年 12 月

担当工程 技術調査, 基本設計, 詳細設計, 製造, 単体試験, 結合試験, 総合試験

役割 プログラマ

プロジェクト規模 20 人程度

使用技術 Java, Apache Tomcat, Java Server Faces, MySQL, MPLS, SNMP

貢献 仕様策定チームと議論をしながら仕様バグを摘出

### 3.2 2 社目

株式会社ユニスティ (2011 年 1 月 ~ 現在)

### 3.2.1 案件管理 Web システム開発

プロダクト 顧客企業内での開発案件ワークフローを電子化。他システムと連携し自動デプロイメントも行う。

業種 Web

期間 2011 年 1 月～2013 年 2 月

担当工程 技術調査, 計画, 見積もり, 要件定義, 基本設計, 詳細設計, 製造, 単体試験, 結合試験, 総合試験

役割 サブリーダー

プロジェクト規模 4 人

使用技術 Java, Java Server Faces, WebLogic, Java Message Service, Oracle Database

貢献 UI フレームワークのバージョンアップとデータベース移行を主導

### 3.2.2 MPLS 映像伝送網運用システム開発

プロダクト MPLS ベースの映像伝送網の制御および監視を行う。スケジューラによる時間ベースの回線制御を提供。

業種 通信

期間 2013 年 7 月～2016 年 11 月

担当工程 技術調査, 計画, 要件定義, 基本設計, 詳細設計, 製造, 単体試験, 結合試験

役割 サブリーダー

プロジェクト規模 3 人

使用技術 MPLS, NETCONF, SNMP, Python, Zabbix, PostgreSQL, React.js

貢献 CI 環境の整備などの開発環境を改善

### 3.2.3 クラウド向け SDN コントローラ開発

プロダクト OpenStack 用仮想ネットワークを提供する SDN コントローラ

業種 通信

期間 2016 年 12 月～現在

担当工程 受入試験

役割 プロジェクトメンバ

プロジェクト規模 4 人

使用技術 NETCONF, SNMP, Python, MySQL

貢献 貢献中...

## 4 学歴

2008 年 3 月 神奈川大学 外国語学部 英語英文学科 卒業

## 5 保有資格

- 基本情報技術者 (旧第二種情報処理技術者) (2008 年取得)
- ソフトウェア開発技術者 (旧第一種情報処理技術者) (2008 年取得)
- 情報セキュリティスペシャリスト (2015 年取得)

## 6 自己 PR

運用システムの開発を通じて、開発環境の高度化に取り組みました。Docker を活用してオンプレミスに CI 環境を構築し、複数の実行環境を分離してテストすることが出来ました。また、Ansible を活用して他チームの作業ルーティ

ンやアプリケーションデプロイの手順を自動化することも出来ました。現在は他のチームも含めてタスクの消化状況が見える化するための仕組みづくりに取り組んでいます。

プライベートでプログラムを書く際は、純粋関数型プログラミング言語 Haskell を使用しています。Haskell がもたらす堅牢さやバグの少なさといった恩恵を、ネットワーク系のサービス開発にも導入するべく、多くの開発者に Haskell の素晴らしさを伝え、Haskell 開発の足場を作っていきたいと思っています。

以上